

令和 5 年度入学式 祝辞

○同窓会を代表いたしまして、お祝いの言葉を申し上げます。

はじめに、新入生の皆さん、我が母校・日本体育大学へのご入学、誠におめでとうございます。

そして、手塩にかけて育てて来られました保護者・ご家族の皆さん、これまでのご労苦に対しまして、心から敬意を表するとともに、謹んでお祝いを申し上げます。

○さて、私たち同窓会は全国 47 都道府県に 50 の支部を有し、在学生のキャリア支援、卒業生の親睦と研鑽、そして、母校発展への寄与を目的に活動をしております。

本日より、入学生の皆さんは同窓会の準会員として、支援を受ける立場にありますので、悩み事や相談がありましたら、大いに同窓会を頼って、活用していただきたいと思います。

○ところで、今日は入学式、青春の節目の時でもありますので、皆さんが何ゆえ日体大に来たのか、その「目的」について、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

「YOU は何しに日體へ！？」

こう、問われたら、皆さんはどう答えるのでしょうか。

私なら、「スポーツを通じて、幸せになるために」と答えない。

綺麗ごとではない。

私たちを取り巻く環境、とりわけ、スポーツの世界は、相対的な現象の連続であります。

すなわち、勝ち負け、出来不出来、成功と失敗、得点があれば失点もある、タイミングが合ったり合わなかったり…。多かれ少なかれ、善いことと悪いことが交差しながら続く。

理不尽なこと、感情がキレることもある…思うようにはならない世界であります。

○本日、全国の精鋭が日体大に集まった。

言葉が違う、方言も飛び交う、顔つき・体つきも異なる。性格も違うし、見た目と中身はなお違う。

世界一強い人もいれば、弱い自分もいる。

人間関係やコミュニケーションも、簡単にはいかないでしょう。

しかしながら、日体大にやってきた。ここに居る。

- ・今の自分を乗り越え、成長するために
- ・例え、下手でも、失敗を重ねて、上達するために
- ・涙を流しても、絶対、負けないために

- ・最後の勝利を目指して、切磋琢磨し、みんなで喜びを分かち合うために
- ・そして、生涯にわたって、勇気と希望をもって、変化し続けるために。

○シェークスピアは言っています。

「志しは、記憶の奴隷にすぎない。

勢いよく誕生するが、成長しにくい」

「ハムレット」ウィリアム・シェークスピア

気持ちや心が緩むのは人の常。

そのたびに、「何しに！？」と自問自答しながら、一年・二年・三年…と、一歩ずつ前に進んで行こう。

○そんな皆さんを、全国の OBOG、同窓の仲間は応援しています。誇り高き我が母校で、成長し、一人残らず幸せになることを、心から願い、結びの言葉といたします。

令和5年4月3日

日本体育大学同窓会
会 長 塩谷 和雄